

鉄道業界初！^(※) NFTプラットフォームを備えた 「JR九州NFT」プロジェクト、始動！！

(※) 自社調べ

九州旅客鉄道株式会社（以下、「JR九州」）と株式会社ピー・アール・オー（以下、「PRO」）は、NFT^(※2)を活用した鉄道業界初のプロジェクトを開始いたします。独自の販売サイトを運営し、魅力的なNFTコンテンツの提供のほか、「訪れる・乗る・利用する」ことに対して、「記念」や「証明」となるNFTの配布を行うことで、お客さまと多様な接点を築くとともに新しい価値や九州の楽しみ方を提案してまいります。

(※2) NFTとは、Non-Fungible Token（非代替性トークン）の略称。
偽造や改ざんが難しいブロックチェーン技術を使用した代替不可能なデジタルデータのことです。



「JR九州NFTロゴマーク」

1. 「JR九州NFT」プロジェクトとは？

JR九州がNFTを活用して、お客さまに新しい価値や九州の楽しみ方を提案するプロジェクトです。NFTを、コレクションや売買のためのコンテンツとしてのみで使用するのではなく、駅や列車・バス等の交通関連に加え、商業・宿泊施設等のご利用に対してNFTを配布することで、「記念」や「証明」として楽しんでいただけるものとして検討を進めています。また、保有していただいたNFTの種類や数に応じて、新たなNFTのプレゼントやサービスが受けられるなど、暮らしに嬉しい特典もご用意する予定です。

JR九州は、「JR九州NFT」プロジェクトを通して、お客さまとの新たな関係性の構築を目指します。

2. 特長 ※検討中の内容

- ① NFTを取り扱うJR九州独自の販売サイトである「JR九州NFT」を新設します。
- ② 「JR九州NFT」では、暗号資産ではなく日本円による決済でNFTコンテンツが購入可能です。
- ③ 駅や列車・バス、関連施設等のご利用で、NFTコンテンツの取得が可能です。
- ④ 保有するNFTコンテンツ・数量等により、限定NFTやサービス等の特典が受けられます。
- ⑤ 保有するコレクションは、販売サイトと連携したウォレット^(※3)でスムーズに確認できます。
- ⑥ ウォレットへは、通常のログインに加え、ウォレットカードをスマホにかざす方法でもアクセス可能です。
- ⑦ Google Chrome、Apple Safari、Microsoft Edgeの各ブラウザに対応します

(※3) ウォレットとはNFTを保管する機能を備えたもののこと

3. 開始時期

2023年7月予定（販売・配布するNFTの内容や方法、時期については決定次第お知らせします。）

4. 第1弾 NFTコンテンツ ※無料試験配布

- ・数量：限定なし
- ・配布方法：2023年5月10日(水)～12日(金)開催の「ブロックチェーンEXPO春」内、CryptoLab/PROブースにて試験配布予定。会場にて名刺交換をお願いいたします。NFTは会期終了後の配布予定となります。この試験配布時はGoogle Chromeのみの対応となります。
- ・会場：東京ビッグサイト南展示棟

2022年9月23日に開業した西九州新幹線かもめ。開業日の早朝の駅も列車はまだ眠っている時間、長崎駅にて始発を待つ一番列車(かもめ2号)をとらえました。「JR九州NFT」も発車準備中です！



※画像は配布予定NFTのイメージです

5. 販売および配布スケジュール

- ・様々なコラボ企画も検討しております。
- ・販売および配布するNFTコンテンツに関する今後の予定は、随時お知らせいたします。

6. 使用するブロックチェーン

- ・Astar Network

Astar Networkは、日本初・発のパブリックブロックチェーンです。Ethereumと互換性のあるアプリケーションというだけでなく、数々のユニークな特徴を持っており、世界トップの投資家に支援されているブロックチェーンです。

(URL : <https://astar.network/japan>)

7. 株式会社ピー・アール・オー概要

- ・社名：株式会社ピー・アール・オー
- ・設立：1990年12月
- ・代表者：代表取締役兼取締役社長 大高 潤
- ・所在地：神奈川県横浜市中区山下町123-1 横浜クリードビル
- ・事業内容：情報サービス業
- ・Web : <https://www.pro-japan.co.jp/>